

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	各種予防接種事業	所管	保健福祉部 母子保健課
			Tel 2991-1811

事業の目的 (何の為に 行うか)	各種ワクチンを接種することにより、免疫度をある一定以上に保ち、感染症を予防・制圧することを目的としている。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	3ヶ月以上13歳未満の乳幼児、学童。H20年度からは中1・高3も対象に追加	対象とした数	39,267	人
		実際に 利用した数	26,063	人

活動の内容	(何を したか)	医師会との委託契約により実施される個別接種並びに、センター内で実施される集団接種の2通りにおいて各種ワクチンの接種を実施する。個別接種は、三種混合(3か月以上90か月未満)、麻しん風しん混合・麻しん単抗原・風しん単抗原(1期:12か月以上24か月未満、2期:5歳以上7歳未満の小学校就学前の1年間)、二種混合(11歳以上13歳未満)、日本脳炎(1期 6か月以上90か月未満、2期 9歳以上13歳未満)、集団接種は、ポリオ(3か月以上90か月未満)である。平成20年度からは5年間の時限立法により、麻しん風しん混合・麻しん単抗原・風しん単抗原(3期:中学1年生、4期:高校3年生)が実施される。							
活動実績	項目名	集団接種	5940	項目名	個別接種	20123	項目名	対象者数	39267
			----- 単位 人			----- 単位 人			----- 単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	196,983	180,828	191,537	564.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	接種率	接種者÷対象者	85	66.4	78.1
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止			
	予算	* 現状どおり		増額		減額		終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価 実施の有無	有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []		終了
	予算	現状どおり		増額		減額		終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	040800	画	2991-1811
事業コード	各種予防接種事業	部課	保健福祉部 母子保健課			
040819		グループ	健康管理グループ			
開始年度	昭和 23 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令	
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			予防接種法	
	関連・類似事業	結核検診事業				
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	6節 保健・医療	
			中柱	2 生涯を通じた健康づくりの推進	小柱	(7) 感染症対策事業の充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 11 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○			
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ					
	コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	1321	窓口満足度の向上
				コード	3521	業務マニュアルの策定
	事業開始の背景	より多くの方々に、各種ワクチンを接種することにより、免疫度をある一定以上のレベルに保つことで、社会から広く感染症を予防・制圧する目的で実施している。				

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	各種ワクチンを接種することにより、免疫度をある一定以上に保ち、感染症を予防・制圧することを目的としている。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	3ヶ月以上13歳未満の乳幼児、学童。H20年度からは中1・高3も対象に追加			接種者数					
	対象数	単位	平成 18 年度	42,737	人	利用数	単位	平成 18 年度	25,593
		平成 19 年度	39,267	人			平成 19 年度	26,063	人
	事業の具体的な内容及び実施方法								
	医師会との委託契約により実施される個別接種並びに、センター内で実施される集団接種の2通りにおいて各種ワクチンの接種を実施する。個別接種は、三種混合(3か月以上90か月未満)、麻しん風しん混合・麻しん単抗原・風しん単抗原(1期:12か月以上24か月未満、2期:5歳以上7歳未満の小学校就学前の1年間)、二種混合(11歳以上13歳未満)、日本脳炎(1期 6か月以上90か月未満、2期 9歳以上13歳未満)、集団接種は、ポリオ(3か月以上90か月未満)である。平成20年度からは5年間の時限立法により、麻しん風しん混合・麻しん単抗原・風しん単抗原(3期:中学1年生、4期:高校3年生)が実施される。								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点			
	①度重なる法改正を市民によりわかり易く周知するために、近隣市(所沢市、狭山市、入間市、飯能市)4市担当との意見交換を実施し、法解釈、事業実施方法等について、情報収集等を行い事業を進めた。②接種率向上のため、麻しん風しん混合(2期)の未接種者に対し接種勧奨通知を送付するとともに、広報、ホームページ等で接種勧奨を行った。③市教育委員会(保健給食課)の協力を得て、就学時健康診断において定期予防接種の接種勧奨文書を配布し保護者に周知した。			

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		160,966	196,983	269,792
	決 算 (見込み含む)		177,540	180,828	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (1.00 人) (人) (1.00 人)			
	正規職員人件費	1.14 人	10,488	1.14 人	10,709
	公費費				
	事業費合計		188,028	191,537	
	財源内訳	一般財源	188,028	191,537	269,792
		国・県支出金			
		受益者負担金			
市債					
その他					
市民一人当たり(単位:円)		556.5	564.9		
利用数一単位あたり(単位:円)		7,346.9	7,349.0		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	集団接種	接種者	人	5,656	5,940	6,000	
		個別接種	接種者	人	19,937	20,123	28,900	
		対象者数	集団接種対象者+個別接種対象者	人	42,737	39,267	46,500	
	成果分析	接種率	接種者÷対象者	%	目標値	85	85	85
実績					59.9	66.4	実績値の拡大を図る1	
達成率					70.5	78.1	実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直し必要性	実施主体	現在の実施主体	
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	所沢市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	毎年のように改正される予防接種法を市民の方や医療機関関係者にわかり易く周知すること。また平成19年度、麻しんが全国的に流行したこともあり、麻しんをはじめとする各予防接種の接種率向上と疾病の蔓延を防ぐこと。				
今年目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)			
平成20年度における目標設定	平成20年4月から麻しん風しん(3期・4期)予防接種が開始されたためそれらの接種率向上を目指す。	麻しん風しん(3期・4期)予防接種について、未接種者に対し積極的に接種勧奨を行う。(個別通知、広報、ホームページ等)	平成20年12月		
平成21年度における事業の方向性					
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	全国的な麻しんの流行により、平成20年4月1日から5年間の時限立法により、麻しん風しん(3期:中1)・(4期:高3)予防接種が開始された。現在、国県が麻しん排除に向けて、積極的に対策を講じていることから、当市でも麻しんの蔓延の予防と制圧に向けた接種率の向上を目指し、引き続き当事業の充実を図る必要がある。				
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	母子保健課長	小林昌治	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
	年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	1225
	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
	主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり			
施策の方向	2母子保健事業の推進				